



金沢学院短期大学の一般入試に臨む生徒
= 1月31日、4号館



金沢学院東高校の一次入試を受ける生徒
= 2月2日、同校

大学、短大、東高校で一般入試



金沢学院大学美術文化学部の実技試験に
取り組む生徒。2月1日、4号館

経営情報学部の新学科人気

金沢学院大学、金沢学院短期大学、金沢学院東高校の一般入試A日程、一次入試試験は一月三十一日から二月二日までにそれぞれ行われました。

このうち大学入試は一日と二日、本学をはじめ全国七会場で行われました。新年度から新しく設けられる経営情報学部の新学科が人気を集め、受験生は実力を出し切ろうと懸命に問題に取り組んでいました。

合格者は短大が三日、東高校が七日、大学は八日にそれぞれ発表され、本人に郵送で通知されました。

伝統の香道体験 短大の特別授業

ふるさと文化クラス
金沢学院短期大学生活デザイン学科のふるさと文化クラス生は二月一日、金沢市高岡町の香販売店「伽羅」で、室町期からの伝統を誇る香道を体験する特別授業を受けました。

学生たちは、あらかじめいくつかの香りを記憶したうえで、出題されたお香の名前を当てる組み香に挑戦しました。手で香りを鼻先にたぐり寄せながら、微妙



香道を体験する短大生 = 金沢市の「伽羅」



クラブメンバーの前で、リーグ参戦の認定証を受け取る飛田オーナー（左） = ホテル日航金沢

学校法人金沢学院の職員らを中心にバドミントンの金沢学院クラブが発足し、二月七日に金沢市のホテル日航金沢で、発足を祝う祝賀会が行われました。

オーナーとなった飛田秀一、金沢学院理事長が、早く日本リーグ一歩に上がって活躍を」と激励し、日本リーグ運営委員会から加盟の認定証が飛田オーナーに手渡されました。祝賀会に先立って記者会見が行われました。

目指せ日本リーグ1部
バド 金沢学院クラブが発足

な香りの違いを聞き分け、奥深い趣を堪能しました。

清鐘台基金寄付
ありがとうございます
二万円 メフォス金沢
事業部(一月十一日)一月
三十一日)今年度計二千
七百五十三万円

発行・広報室



卒論の概要を発表する文化財学科生

文化財学科生が卒論発表
金沢学院大学美術文化学部文化財学科の平成十七年度卒論発表会は二月四日、423、424の両教室で行われました。

学生四十六人が一人ずつ演壇に立ち、十五分間の持ち時間で、そのテーマを選んだ理由や研究の過程、研究成果を発表しました。テーマは縄文時代から現代まで多分野にわたり、発表のあとで、聴衆の学生との質疑応答も行われました。